

歌とお話でつづる  
ドイツリート  
の愉しみ

演奏曲目

- モーツァルト すみれ  
ルイーゼが不実な恋人の手紙を焼いた時
- ベートーヴェン 君への想い  
ゲーテの詩による3つの歌
- シューベルト 魔王  
糸を紡ぐグレートヒェン 他



安賜勳 Johannes  
監修・Tenor



天野彰子  
Soprano



佐藤安莉  
Soprano



丹羽千春  
Soprano



秀平雄二  
Piano

2022 9.8(木) 18:30開演 [18:00開場]

愛知県芸術劇場 中リハーサル室 (地下2階)

チケット取り扱い

◇愛知芸術文化センタープレイガイド

TEL: (052-972-0430)

◇音楽企画「安」

E-mail: (kornblume.lied@gmail.com)

お名前、ふりがな、ご住所、お電話番号、 主催：音楽企画「安」 後援：名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 音楽領域  
ご希望の枚数をご記入のうえ、お送りください。 お問い合わせ：TEL (080-4966-1228)/E-mail (kornblume.lied@gmail.com)

全自由席

一般 2,000円 (当日 2,500円)

学生 1,500円 (当日 2,000円)

安賜勳 Johannesのもとでドイツリートを研究した3人が、歌とお話してドイツリートの魅力をお届けするコンサート。今回は古典派からロマン派について、3人の作曲家をとりあげます。

- ドイツリートでみるモーツァルトの音楽
- ベートーヴェン 不滅の恋人への手紙とその歌
- シューベルトが愛する天才ゲーテの詩

Beethoven  
Mozart  
SCHUBERT

## Profile



### 安賜勳 Johannes 【An Sahoon Johannes】

ソウル国立大学卒業。ドイツ国立トロッシゲン音楽大学卒業。ドイツ国家演奏家資格取得。ヴァルセミア国際声楽コンクール(イタリア)歌曲部門1位。オイリアーデ・ヴォーカル国際歌曲コンクール(オランダ)1位など、韓国、ハンガリー、ドイツの数々の国際コンクールで入賞。ペルララダ・フェスティバル(スペイン)「椿姫」アルフレード役をJ.クライツベルグ氏と演奏。ドイツ、カッセル国立歌劇場でテノール主演歌手として11年間専属契約。また、ハノーファー国立歌劇場、マインツ国立歌劇場、アウクスブルク国立歌劇場など数々の歌劇場と客演契約を交わしヨーロッパ全域で16年間50役以上を演じ、世界的音楽家と共演する。カッセル市の芸術家賞を受賞。歌曲やオラトリオの歌手としても高い評価を受けており、ミュンヘン、ハンブルグ等ドイツ各地で演奏。名古屋芸術大学 非常勤講師。名古屋二期会コンセルヴァトリー音楽監督。



### 天野彰子

名古屋芸術大学芸術学部芸術学科声楽コース首席卒業。2020、2022年度山田貞夫音楽財団奨学生。第24回長江杯国際音楽コンクール大学の部第1位及び理事長賞受賞。第26回みえ音楽コンクール大学・大学院生部門1位及び三重県知事賞受賞。第22回日本演奏家コンクール大学生の部特別賞受賞。その他コンクール多数入賞。名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団とモーツァルト作曲 モテット「踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ」で共演。大学主催の定期演奏会、卒業演奏会に出演。大学主催オペラ「泥棒とオールドミス」ではミス・トッド役として出演。第43回読売中部新人演奏会に出演。これまでに荒木絵美、故大下久深子の各氏に師事。現在名古屋芸術大学大学院音楽研究科声楽専攻2年在学中。



### 佐藤安莉

名古屋芸術大学大学院音楽研究科修了。大学主催の歌曲の夕べ、定期演奏会、卒業演奏会等に出演。第44回読売中部新人演奏会に出演。'19年夏、三重混声合唱団～馬場浩子と仲間たち～のメンバーとしてヴァチカン市国(伊)より招聘され、サン・ピエトロ大聖堂 夜のミサ聖歌隊、システィーナ礼拝堂での献唱、アッシジのサン・フランチェスコ大聖堂でのコンサートに出演。丸尾直史作曲、配信限定アルバム「Ave Maria ～楽の音は天より響き～」をリリース。オペラにも精力的に取り組み「魔笛」パパゲーナ役でデビュー後、「あまんじゃくとうりこひめ」(うりこひめ)「泥棒とオールドミス」(レティーシャ)出演。女声アンサンブルMarimo座、名古屋芸術大学ハルモニア合唱団所属。これまでに内田由美子、山田正丈、馬場浩子の各氏に師事。'21年度山田貞夫音楽財団奨学生。現在名古屋芸術大学 音楽領域 契約助手。



### 丹羽千春

名古屋芸術大学演奏学科声楽コース卒業。同大学大学院修士課程修了。大学主催の歌曲の夕べ、定期演奏会、オペラ公演など多数出演。コンチェルトの夕べでは名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団とソリストとして共演。大学主催オペラ「泥棒とオールドミス」ではミス・ピンカートン役にて出演。第42回読売中部新人演奏会、名古屋芸術大学同窓会第39回新人演奏会に出演。令和元年度、令和三年度公益財団法人山田貞夫音楽財団奨学生。これまで横山弘美、大須賀園枝、三輪陽子の各氏に師事。



### 秀平雄二

名古屋芸術大学卒業、同大学院修了時に理事長賞受賞。日本ピアノ教育連盟オーディション全国大会において最優秀演奏者に贈られる萩原和子賞を受賞。山田貞夫音楽財団音楽賞特選、岐阜県知事賞、他受賞多数。ソリストとして、ベートーヴェン/第3番,第5番「皇帝」、合唱幻想曲、グリーグ、ショスタコーヴィチ/第1番、ラフマニノフ/パガニーニ狂詩曲を国内外のオーケストラと共演。アンサンブルピアニストとしても多くのアーティストから信頼を得ており、'19年に中井亮一氏と共演したCD(SONY)はレコード芸術誌において準特選盤に選定されている他、'20年には村上敏明氏の共演者として、コロナ禍におけるオーケストラ支援のチャリティーCDに参加。またアウトリーチ公演やラジオ出演等幅広く活動している。名古屋芸術大学非常勤講師。